臨床研究「**周術期口腔機能管理の効果及び効果予測因子関する後ろ向き観察研究**」について

　筑波大学附属病院歯科口腔外科では、NPO法人日本口腔科学会による他施設共同研究として標題の臨床研究を実施しております。

　本研究の概要は以下のとおりです。

①　研究の目的

　　周術期口腔機能管理は支持療法のひとつであり、がん患者さん等の口腔機能の維持・改善、口腔内の保清、慢性感染巣のコントロール等を行う事により、各種治療時の有害事象の予防・軽減、がん治療成績の向上、生活の質（QOL）の維持・改善等をはかります。効率的かつ効果的な口腔機能管理を行うために、エビデンスの蓄積と効果的な管理を行うため本研究が必要です。

②　研究対象者

2016年4月1日から2017年3月31日の期間に当院で呼吸器外科、耳鼻咽喉科で全身麻酔下にがんの手術を受けられた患者さん

③　研究期間：倫理審査委員会承認後〜2022年3月31日まで

④　研究の方法

　　診療録より、下記の項目を抽出します。多施設のデータと共に、信州大学、研究事務局でデータを解析します。

⑤　試料・情報の項目（具体的に記載すること）

　　性別、入院時年齢、入院時身長、BMI、喫煙歴、入院時体重、傷病名、重症度、手術内容、基礎疾患、Performance Status、麻酔リスク、出血量、手術時間、周術期口腔機能管理の有無、歯科的合併症の有無。術後入院日数、術後発熱日数、臨床検査値、体重変化、術後感染・治癒不全・術後肺炎病名の有無、入院医療費。

⑥　試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

試料・情報は電子媒体で日本口腔科学会事務局に送付します。

その後、信州大学、研究事務局でデータ解析が行われます。

⑦　試料・情報の管理について責任を有する者

　　信州大学医学部歯科口腔外科　栗田　浩

⑧　研究機関名および研究責任者名

NPO法人日本口腔科学会による他施設共同研究です。参加予定研究機関は別紙のとおりです。

⑨　本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩　問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576　茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：歯科口腔外科　担当　山縣　憲司

電話029-853-3870、3911（歯科口腔外科外来，平日9：00～17:00）

